



No. 3 1

2019-5 発行

腎臓内科

ふるいち けんご
古市 賢吾特任教授就任のご挨拶



古市 賢吾特任教授

2019年4月付けで腎臓内科学、特任教授を拝命致しました、古市賢吾と申します。本誌面をお借りして、御挨拶申し上げます。

私は、1993年に金沢大学を卒業後、腎臓内科学を中心に臨床・研究活動を続けて参りました。医師になって最初の10年あまりは、北陸各地の病院で臨床の研鑽を積まさせていただきました。留学後は、前任の金沢大学で、血液浄化療法部 部長および腎臓内科 副科長をさせて頂き、多くの腎疾患患者様や腎不全患者様を担当させて頂きました。その間には、腎障害を呈する膠原病関連の症例や、神経疾患などのアフェレシス療法など、特殊な症例の診断、治療も多く対応させて頂く機会をいただきました。

目の前の患者様一例一例を丁寧に診療する事は、そのまま、新しい発見や研究にも繋がるものと思っております。現在取り組んでいる、iPSを用いた腎再生に関わる研究、急性腎障害あるいは糖尿病性腎症に関する研究等、いずれも日々の診療から発展したものです。患者様のためを第一に考えた診療を、常に大切にしていきたいと思っております。本学でも、腎疾患の診断、治療、および腎不全症例に対する血液透析、腹膜透析、移植、さらには種々の病態に対するアフェレシス療法などで患者様のお役に立てる治療を提供していきたいと思っております。

腎臓内科学、講座主任の横山仁教授には、かつて腎臓学の臨床・研究の基礎を教えてくださいました。今回、改めて御指導賜れる機会をいただき、大変ありがたく思っております。すばらしい同僚やスタッフと共に、微力ながら精一杯働かせていただきます。よろしく御指導・ご鞭撻賜りますよう、御願い申し上げます。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



No. 3 1 2019-5 発行

【略歴】

- 1993年 3月 金沢大学医学部卒業
- 1993年 5月 金沢大学医学部附属病院（第一内科）医員
- 2004年 4月 米国 NIH (NIAID) 留学
- 2006年 4月 金沢大学医学部附属病院血液浄化療法部 助手
- 2007年 11月 金沢大学医学部附属病院血液浄化療法部 部長, 准教授
病院臨床教授 腎臓内科 副科長

【主な所属学会と資格等】

- 日本内科学会 専門医
- 腎臓学会 専門医・指導医、評議員
- 透析医学会 専門医・指導医
- アフレーシス学会 専門医, 評議員
- 日本リウマチ学会 専門医・指導医、評議員
- 臨床検査医学会 専門医, 評議員
- 日本糖尿病学会
- 日本腹膜透析医学会
- 米国腎臓学会
- 国際腎臓学会
- 欧州腎臓学会
- 日本炎症・再生医学会
- 日本臨床免疫学会

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地
TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital